

卒業生の皆様  
学生の保護者の皆様

皆様こんにちは。名古屋工業大学卒業生連携室です。  
新年あけましておめでとうございます。本年も本学とゆかりのある皆さまに、大学の最新情報等を発信してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます  
年明けとともに、1月は大学入学共通テストがあり本格的な受験シーズンに突入し、学内も慌ただしさが増す時期となってきました。名工大を志願してくれる受験生が体調を崩さず実力を発揮してくれることを願っています！  
それでは、ニュース、イベント情報等お知らせいたします。

---

名古屋工業大学 卒業生連携室 メールマガジン No. 86  
2026年1月号

---

## 【目次】

- 1 ニュース
- 2 イベント
- 3 研究関連情報
- 4 教員の受賞
- 5 学生の活躍
- 6 公開講座
- 7 名古屋工業会・学科同窓会
- 8 奨学金等
- 9 リンク
- 10 卒業生連携室から

---

## 1 ニュース

- 大学広報メディアアワード 2025 にて「名古屋工業大学 紹介動画 ―VOICES from NITech―」が銅賞を受賞

日経 BP コンサルティング主催「大学広報メディアアワード 2025」において、本学が制作した『名古屋工業大学 紹介動画 ―VOICES from NITech―』が、動画コンテンツ・次世代高校生共感部門で銅賞を受賞しました。

本アワードは、全国 84 大学から寄せられた 189 作品を対象に審査を行い、広報・ブランディング活動の質を競うものです。高校生審査員からは、「学生と先生のそれぞれの声を通して、サポートの手厚さや大学の雰囲気リアルに伝わってきた点が評価のポ

イントでした」とのコメントが寄せられています。

<https://www.nitech.ac.jp/news/news/2025/13505.html>

## 2 イベント

- ARTFUL CAMPUS 2026 特別共創講座《音を学ぶ・工（たくみ）を楽しむ》を開催

12月2日（火）、「ARTFUL CAMPUS 2026」の一環として、愛知県立芸術大学との連携により、特別共創講座《音を学ぶ・工（たくみ）を楽しむ》第3回「木管楽器」を開催しました。

当日は、木管楽器の構造や音色の仕組みについて、工学と音楽の両面から解説説明が行われ、楽器の素材や音響特性について詳しく紹介されました。また、講師による実演や、参加者が実際に楽器に触れる機会もあり、理論と実践が融合した本講座は、楽器の魅力を深く知る貴重な機会となりました。

<https://www.nitech.ac.jp/news/event/2025/13493.html>

- 名古屋市図書館の自動車図書館による広報イベントを開催

12月11日（木）、名古屋市図書館の自動車図書館による広報イベントを開催しました。本イベントは、名工大図書館と名古屋市図書館が連携し、学生や教職員に幅広い資料の利用機会を提供することを目的としています。図書館業界でも珍しい取り組みであり、両館の協力によって実現しました。

当日は、名古屋市図書館共通貸出券の発行や図書の貸出・返却に加え、図書館用品に関するクイズなども行われ、多くの学生が参加しました。

<https://www.nitech.ac.jp/news/event/2025/13524.html>

## 3 研究関連情報

- PTFE を室温・1時間で"フッ素原料"に再生 —フルオロ・サーキュラー・エコノミーを切り拓く画期的技術を確立—

本研究成果は、世界的に懸念される蛍石資源の枯渇や供給不安を背景とするフッ素化学産業の持続性に対し、廃棄物からフッ素を回収して再利用する「フッ素資源循環 (Fluoro-Circular Economy)」の実現に向けた明確な道筋を提示しました。医薬品・農薬・電子材料・半導体などフッ素化学を基盤とする多数の産業への安定供給につながることを期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13506.html>

- 非天然アミノ酸の創出を志向した二金属不斉触媒の開発 ～高度に官能基化された  $\alpha, \beta$ -ジアミノ酸の合成に成功～

本研究により新たに設計した二金属不斉触媒は、アミノ酸前駆体であるケチミノエステルの活性化に有効です。従来困難であった多様な求核剤を導入可能にするため、未知

の非天然アミノ酸のライブラリー拡充に大きく貢献する研究といえます。医薬品や生理活性物質に多用される非天然アミノ酸の効率的合成は高活性分子の設計を可能にするため、創薬化学の重要課題の解決に寄与することが期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13514.html>

- 二次元半導体ナノネットワーク構造の合成法開発に成功～次世代の水素発生触媒の応用に期待～

本研究は、原子レベルに薄い半導体材料（遷移金属ダイカルコゲナイド、TMDC：Transition Metal Dichalcogenide）と成長基板との間に形成されるナノスケール空間を用いて、TMDC のデンドライトと呼ばれるナノスケールのネットワーク構造の合成とその水素発生（HER：Hydrogen Evolution Reaction）触媒能の実証に成功しました。今後、次世代ナノスケール光電子デバイスの開発やエネルギー問題の解決に寄与することが期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13504.html>

- 複数元素置換で鉄酸ビスマスに新しい機能を付与 — コンデンサと磁石の性質に加え、室温での負熱膨張を発現 —

本研究で開発した物質は、強磁性と強誘電性が相関することから、新しい原理に基づく消費電力かつ高速アクセスの次世代磁気メモリ開発につながると期待されます。また、熱膨張が引き起こす位置ずれや異種材料接合界面の剥離といった問題の解決につながる負熱膨張材料としての利用も期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13435.html>

- 「PFAS フリー」次世代フッ素分子を創る新技術 — ベンゼン環を自在に組み替える高効率骨格編集反応 —

本研究成果は、従来の CF<sub>3</sub> 基などに依存しない新しいフッ素化学の方向性を具体的に示した点で、非常に高い社会的意義を有します。とくに、環境中への放出が避けられない農薬分野や屋外用途材料において、「機能性と環境安全性の両立」という課題に対する現実的な解答を提示します。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13444.html>

- 光で見る！一軸伸長流動するミセル構造のダイナミクス — 全視野伸長レオ・オプティクス計測への挑戦 —

本研究成果は、メガネやカメラレンズ、スマートフォンの画面保護フィルムなどに使われる樹脂材料の製造過程で歪みのない透明材料（ゼロ複屈折材料）をつくる技術につながり、光学デバイスや医薬品製造プロセスの最適化にも応用が期待されます。さらに、非接触・非破壊で計測が可能のため、環境にやさしく、リサイクル材や生分解性プラスチックなどの次世代エコマテリアルの品質評価にも役立ちます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13362.html>

- 「粉体流動性を"瞬間ジェット"で測る！ 湿度影響を高感度に検出する新評価法」 — 従来困難だった小試料・高速計測を実現 —

本研究は、粉体の「流れにくさ」をわずか数グラムの試料と数ミリ秒の現象から高感度に測定できる、新しい評価手法を確立した点に意義があります。湿度の上昇により粉体間に生じるわずかな付着力の変化が、ジェットの高さや速度の低下として直ちに現れることを明らかにしました。このように、従来の粉体レオメーターや安息角法では困難だった微小な環境変化による流動性の変化を迅速かつ定量的に把握できるため、製薬・電池・食品などの粉体を扱う産業において、品質管理や材料設計の効率化が期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13330.html>

- $\kappa$  オピオイド受容体バイアスドシグナリングに關与する 分子スイッチを同定 — 複数の最先端技術を統合し、創薬戦略に資する構造情報を獲得

本研究で確立した「Cryo-EM による静的構造解析」と「ATR-FTIR による動的構造」、および「薬理実験・MD シミュレーションを組み合わせた統合解析手法」は、KOR に限らず、他の GPCR ファミリーや難治性疾患の創薬標的にも適用可能です。最終的には、疼痛・かゆみ・精神疾患・がんなど、多様な疾患に対する副作用の少ない、革新的治療薬の開発に貢献することが期待されます。

<https://www.nitech.ac.jp/news/press/2025/13161.html>

#### 4 教員の受賞

本学の教員が優れた功績を認められ、受賞等されましたのでお知らせいたします。

- 日本セラミックス協会東海北陸支部学術研究発表会 最優秀講演賞

西田 吉秀 助教が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13490.html>

- 第5回岐阜テックプランングランプリ トーカイ賞

伊藤 洋介 准教授らの研究グループが受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13469.html>

- 日本化学会東海支部奨励賞

安川 直樹 助教が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13426.html>

- 第70回（令和7年度）澁澤賞

安井 晋示 教授が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13406.html>

○ 機器研究会流体科学研究賞

森西 洋平 教授が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13397.html>

○ 日本化学会東海支部奨励賞

松原 翔吾 助教が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13381.html>

○ Carbohydrate Research JSCR44 Poster Award

宮川 淳 准教授が受賞しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13356.html>

○ 令和7年秋の叙勲

高橋 清久 名誉教授が受章しました。

<https://www.nitech.ac.jp/research/news/13355.html>

## 5 学生の活躍

学生たちが素晴らしい活躍をしております。これからも学生皆さんの素晴らしい活動を楽しみにしています！

<https://www.nitech.ac.jp/campus/news/index.html>

## 6 公開講座

2025年度の公開講座の情報をお届けします。対象は小学生から技術者までと幅広く、種々の講座を開講しております。皆様の多数の受講お申込みをお待ちしております。現在は4つの講座が受付中です。

<https://www.nitech.ac.jp/social/course/list.html>

## 7 名古屋工業会・学科同窓会

○ 名古屋工業会

名古屋工業大学における教育研究の支援を行うと共に、会員相互の連絡啓発を行い、学術・文化の発展に寄与することを目的として、活動を行っています。

<https://www.nagoya-kogyokai.jp/>

○ 単科会

各学科の同窓会組織です。

<https://alum.nitech.ac.jp/links/tanka.html>

8 奨学金等

- 本学では授業料免除の他、多様な奨学金制度を設けており、学生の経済的支援を行っております。受付期間などを確認していただき、申請遅れのないようご注意ください。

<https://www.nitech.ac.jp/campus/support/joukyo.html>

9 リンク

- 名古屋工業大学ホームページ

メールマガジンにて掲載している内容だけでなく、大学の動向が一目でわかるようなコンテンツとなっておりますので、是非訪れてみてください。

<https://www.nitech.ac.jp/>

- 基金のページ

産業界、地域社会、そして卒業生の皆さまから支持される魅力的な大学づくりを目指し、世界へ羽ばたく多くの学生・研究者を支援するため、皆さまからの御寄附・御支援をお願いしております。

<https://www.nitech.ac.jp/kikin/>

- 卒業証明書等申請

<https://www.nitech.ac.jp/campus/procedures/certificate.html>

- キラリ卒業生 社会で活躍する名工大卒業生

幅広い業界に就職し、活躍している卒業生が掲載されています。

<https://www.nitech.ac.jp/prospective/actvity/index.html>

- 名古屋工業大学産学官金連携機構

企業様のアウトカムを創出していくよう、研究計画からアウトプットまで丁寧に支援をさせていただきます。

<https://sanren.web.nitech.ac.jp/>

10 卒業生連携室から(連絡先メールアドレス：[renkei@adm.nitech.ac.jp](mailto:renkei@adm.nitech.ac.jp))

○ 学科同窓会会員名簿の管理について

学科同窓会の協力を得て、卒業生名簿の大学管理への移行を進めています。住所変更等の情報をお知らせください。なお、CE会の会員様は、CE会名簿修正フォームにて、御自身で変更することも可能です。

[https://ssl.cekai-nitech.jp/form/ce\\_edit\\_member\\_form](https://ssl.cekai-nitech.jp/form/ce_edit_member_form)

○ 登録情報について登録内容に変更がございましたら、御連絡ください。

○ 大学訪問時の御案内等について

卒業生の皆様が同窓会でキャンパスを訪問された際に、キャンパス案内をお引き受けしております。お気軽にお申し出ください。

○ 卒業生連携室ホームページ

<https://alum.nitech.ac.jp/index.html>

---

・ メールマガジンバックナンバーはこちら

<https://alum.nitech.ac.jp/backnumber/>

・ 配信停止は、登録されているメールアドレスから、件名を「メールマガジン配信停止希望」と記載し、本文に以下の事項を記入の上、名古屋工業大学卒業生連携室までメールをお送りください。

本文記入事項

§ 在学生の保護者の方

(1) 学生（在学されている方）の氏名

§ 卒業生の方

(1) 氏名

(2) 卒業・修了された年月

(3) 在学時の学生番号（不明な場合は「不明」と記入。）

送信先：[renkei@adm.nitech.ac.jp](mailto:renkei@adm.nitech.ac.jp)

---